

ハガキを立体地形図にして

プログラムの概要・ねらい

家族や友だちと楽しく過ごした思い出の地、千葉市少年自然の家の自然に満ちた周辺の環境を立体地形図を作りハガキにして、親しい人にお便りを出したり、思い出の作品にしたりする。

難易度：★★★（高）

場所	団体：クラフト室 実習室 家族：サービスセンター前		
時間	1時間30分～2時間		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	各部屋 席数 48
準備物	<p>【利用者】活動に適した服装、救急用品 団体：筆記用具、新聞紙、ぞうきん</p> <p>【自然の家】材料（ハガキ1枚、ハガキ大の板目用紙3枚、カーボン紙2枚、地形図1枚）、ハサミ、カッター、カッター板、のり、ポスカ（水色・緑色・黄色・橙色・茶色） （数に限りがあり。必要に応じて持参下さい。）</p>		

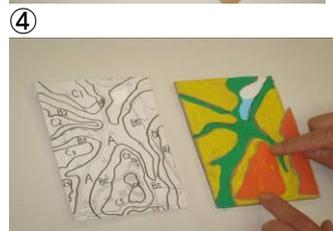
①準備

団体：材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付にて受け取る。※セット数を確認する。
家族：材料をサービスセンターで購入し、備品を受け取る。

②実施の流れ

【時間】

- 準備をする。
- 0:10 ※セットの品と数の確認をして、説明書に従い作業の手順を理解する。
等高線ごとに番号をつける。（写真①）
(A1, B1B2B3B4B5, C1C2C3C4C5C6C7, D1D2)
- 0:35 地形図から板目用紙に等高線をカーボン紙を敷いて写しとる。（写真②）
※ 等高線毎に写しとったものは裏面に番号を付けておく。
※ 切り抜く側と貼る側の両方に写し取る方が作業は分かりやすくなる。
- 0:50 写しとったものを切り抜き、着色する。
※ 切り取る際にはハサミでもカッターでも良い。
カッターで切る場合には必ず、カッターマットを使用する。充分に怪我には注意するよう施す。
※ 切り抜いた等高線ごとにまとめておき、着色する。（写真③）
（着色は時間のない時には省く。）
- 1:10 切り取ったものを貼り合わせ、建物の名前やエリア名を記入する。（写真④）
（貼り合わせる前に、ハガキを書いてから行なってもよい。）
※ 貼るハガキ（裏面）と見本の地形図とをよく比べながら、丁寧に貼り合わせる。
※ 建物の名前やエリア名の記入は時間のない時には省く。
- 1:35 少年自然の家で過ごしている様子をハガキに書く。
（事前にハガキを書いておいてもよい）
- 2:00 片付け
終了



投函する。（サービスセンター内のポストの利用可 切手持参）

③後片付け

団体：ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。
家族：机をきれいにし、備品をサービスセンター受付へ返却する。